

「地域情報プラットフォーム相互接続確認イベント第 22 期」の実施について

令和 8 年 2 月 17 日

一般財団法人全国地域情報化推進協会

当協会では「地域情報プラットフォーム標準仕様」を公表し、その普及促進に取り組んでいます。地域情報プラットフォーム標準仕様の普及促進施策の一環として、当協会会員企業 3 団体による「地域情報プラットフォーム相互接続確認イベント第 22 期」を会場型で実施し、計 8 ユニット製品について相互接続を確認（相互接続確認テストに成功）いたしました。なお、同標準仕様への準拠登録製品数は 3,000 ユニット製品を越えました。

1 実施のポイント

今回の相互接続確認イベント第 22 期のポイントは、以下の通りです。

- ◎2025 年 5 月にリリースした、地域情報プラットフォーム標準仕様 (APPLIC-0002-2025) に基づく相互接続確認
- ◎**3 団体 8 製品**を対象に実施
- ◎GIS ユニット製品及び GIS 共通サービス利用機能を持つ製品で計 22 件のテストを実施

2 実施内容と結果

(1) 実施日時と場所

2026 年 2 月 6 日（金） 09:30-16:30 APPLIC 会議室

2026 年 2 月 12 日（木） 11:00-11:25 オンライン・リモート（成果報告会）

(2) 実施概要とテスト対象

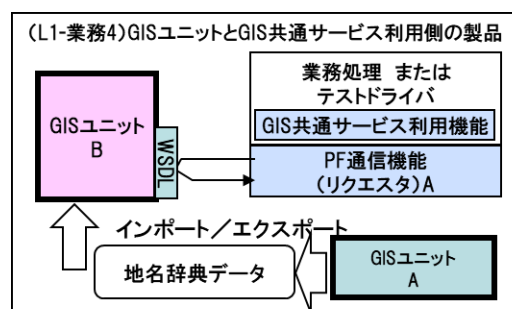
地域情報プラットフォーム標準仕様 (APPLIC-0002-2025) に準拠登録しているユニット製品にて相互接続性の検証を行いました。（1 グループのみ）

- ① GIS ユニット製品及び GIS 共通サービス利用機能を持つ製品：第 1 G

自治体業務において広く地図情報を活用可能とすべく設定したユニット製品

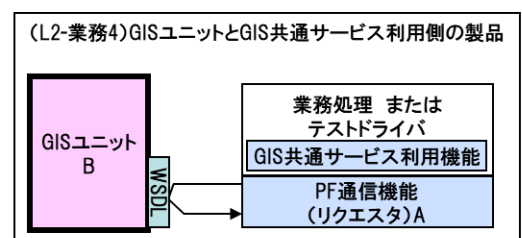
(3) 実施したテストモデル

ユニット製品同士の相互接続確認テストを下記のテストモデルで行いました。



L1-業務4-2
GIS共通サービス利用機能からGISユニット製品の
インタフェースを呼び出す

L1-業務4-3
GISユニット同士のデータ交換



L2-業務4-2
GISユニットの準拠登録された機能のIFについて
全てPF通信で呼出し。ゼロ件テスト等対応含む。

(4) 実施結果

22 件の相互接続確認テストを実施し、3 団体 8 ユニット製品の相互接続を確認しました。

(5) 参加企業 (50 音順)

株式会社インフォマティクス

国際航業株式会社

株式会社パスコ

3 相互接続確認テストの組み合わせ概要

(1) L1 テスト

GIS ユニット製品、GIS 共通サービス利用機能を持つ製品

対象仕様書: APPLIC-0002-2025

(L1テストモデル)

L1-業務4-2

L1-業務4-3

【GISユニット製品、
GIS共通サービス利用機能を持つ製品】グループ

○株式会社インフォマティクス
○国際航業株式会社
○株式会社パスコ

(2) L2 テスト

GIS ユニット製品、GIS 共通サービス利用機能を持つ製品

対象仕様書: APPLIC-0002-2025

(L2テストモデル)

L2-業務4-2

【GISユニット製品、
GIS共通サービス利用機能を持つ製品】グループ

○株式会社インフォマティクス
○国際航業株式会社
○株式会社パスコ

4 今後の予定

標準仕様（APPLIC-0002-2025）による相互接続を実施いたしました。

相互接続確認に成功した製品には APPLIC から下記の「準拠登録・相互接続確認製品マーク」（オレンジマーク）の発行を予定しております。また、今回の相互接続確認イベント結果を反映した準拠登録製品一覧は、カタログ冊子としても後日全自治体に配布いたします。なお、最新状況は随時更新し、以下のホームページで公開します。

<https://www.applic.or.jp/jigyo/jigyo-2/entry/>

今回の相互接続確認イベントの検証結果に関する詳細情報は、以下の資料をご参照ください。

【地域情報プラットフォーム相互接続確認イベント第 22 期検証結果】

[https://www.applic.or.jp/pf/sosetu/SSK-2025-01\(L1\).pdf](https://www.applic.or.jp/pf/sosetu/SSK-2025-01(L1).pdf)

[https://www.applic.or.jp/pf/sosetu/SSK-2025-01\(L2\).pdf](https://www.applic.or.jp/pf/sosetu/SSK-2025-01(L2).pdf)

また、当協会では今後も国が進める自治体システム等標準化（対象業務 20）の動向と合わせ、地域情報プラットフォーム標準仕様を改定していくなど、自治体システム等の標準化の普及活動を推進してまいります。

【参考】地域情報プラットフォーム標準仕様準拠製品について

地域情報プラットフォーム標準仕様に準拠する製品は、令和 7 年 1 月末時点の累計 2,950 ユニット製品から、令和 8 年 1 月末時点では 64 件増加し、累計 3,014 ユニット製品になっております。

以 上



【本件に関するお問い合わせ先】

一般財団法人全国地域情報化推進協会

（担当：久保田）

電話：03-6272-3490

FAX：03-6272-3497

e-mail：info@applic.or.jp

準拠登録・相互接続確認製品マーク